

# ●調査レポート

## 埼玉県内主要産業動向調査(産業天気図)－2015年4～6月期－

調査対象：県内企業 572 社

調査方法：アンケート方式（5月上旬 郵送回収）

回答企業：283 社(回答率 49.5%)

業種別内訳：製造業 166 社 非製造業 117 社

### 概況

今回の産業天気図は、雨の業種がなくなり、曇りや曇り一部雨が広がりを見せている。原油価格の下落が収益改善に寄与している業種も見られるが、設備投資が停滞していることなどから、製造業を中心に業況が低調となっている。

製造業では、精密機械は設備投資に関連する受注に力強さを欠き「曇り」へ、電気・情報通信機器のほか、紙加工品等、金属製品が「曇り一部雨」へ各々後退している。一方、原油価格下落により原材料費が低下した化学・プラスチック・ゴム製品と飲・食料品が「曇り」、包装用品や新年度向けのカatalog・パンフレット等の受注が一時的に持ち直した印刷・同関連業が「曇り一部雨」へ各々好転している。

非製造業では、一般建設が公共工事の2013年度補正予算効果の一巡などから「曇り」へ後退している。先行きについては、雨も残るものの、曇りが広がり緩やかに持ち直していく見通しである。

製造業では、受注が再び悪化する印刷・同関連業が「雨」へ後退する一方、生産調整が弱まると見られる輸送用機械を始め、紙加工品等、金属製品、電気・情報通信機器が「曇り」へ持ち直す見通しである。

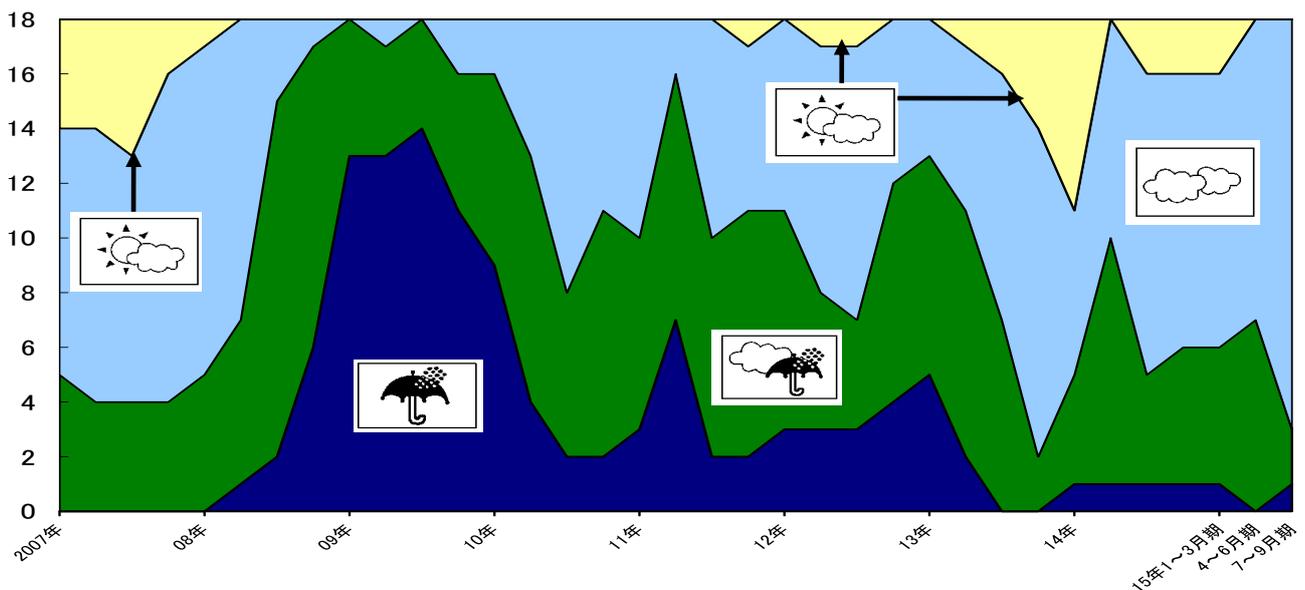
また、非製造業では、所得環境改善の兆しは見られるが、依然として住宅建設が低調であるなど天気に変化する業種はない見通しである。

天気図別の業種数

区分	晴	晴れ一部曇り	曇り	曇り一部雨	雨
2015年 1～3月期(前回)	0	2	10	5	1
2015年 4～6月期(今回)	0	0	11	7	0
2015年 7～9月期(先行き)	0	0	15	2	1

(業種数)

産業天気図



(注) 天気マークと BSI 基準の目安

天気マーク	晴	晴れ一部曇り	曇り	曇り一部雨	雨
BSI	100 以下～50 以上	50 未満～20 以上	20 未満～-20 超	-20 以下～-50 超	-50 以下～-100 以上